

こみゆにていー戸隠

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 羽場 謙一 【令和 6年 6月 20日発行】

〒381-4102 長野市戸隠豊岡 1554 tel.(026)254-2490 fax.(026)254-2327



評議委員会総会を開催しました

令和6年度 評議委員会総会

令和六年度の住民自治協議会評議委員会総会が四月二十五日に戸隠支所で開催されました。当日は評議委員をはじめ来賓、関係者など四十六名

が出席し、令和五年度の事業報告と決算、令和六年度の事業計画と予算、会則の改正、役員改選などが審議され、いずれも全会一致で決定されました。

役員任期は一年

副会長を一名に

今年度から住民自治協議会の役員の任期を二年から一年に、また、これまで二名体制だった副会長を一名に変更する会則の改正が決定されました。この改正は、定年制の延長など社会情勢の変化により住民自治協議会役員の担い手不足が顕在化しているためです。

副会長は、区長の互選

次期会長となる副会長の選出について、今後は総務委員会において、区長の互選とする「申し合わせ」が総会に報告されました。

住民自治協議会では、昨年の早い段階から人選を進めてきました。が、これまでのような適任者への直接的な依頼では選出につながらなかったことから、総務委員会の理解を得て、常任評議委員会です承されたものです。

会長に羽場謙一さん

総会において、会長に羽場謙一（はばけんいち）さん【志垣区】が再選されました。また、副会長には和田恭市（わだ きょういち）さん【西条区】が選任されました。

いずれも任期は令和七年度評議委員会総会までの一年間です。



羽場 謙一 会長

これまで二年間、皆様のお力添えにより微力ながら、その職責を全うしてまいりましたが、引き続き一年間、会長を引き受けさせていただきますことになりました。戸隠地区は人口減少と少子高齢化が加速しており、様々な面で岐路に立っております。住みやすい地域の実現に向けた住民自治活動が継続できますよう努めてまいりますので、引き続き、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

戸隠地区住民自治協議会組織

住 民

地区福祉推進員

区選出委員(各区2名以上)
うち1名は健康福祉委員

【総務委員会】 (区長会) (防犯協会)

委員長→1名
副委員長→1名
区長(15名)

【地域振興委員会】

11名
委員長→1名
副委員長→1名
区長(4名)
住民の代表(7名)

【健康福祉委員会】

20名
委員長→1名
副委員長→2名
区選出委員
【兼推進員】(15名)
関係団体代表者等
(5名)

【公民館委員会】

17名
委員長→1名
副委員長→2名
区選出委員
地域公民館長(15名)、
人権教育推進員(2名)

【青少年育成委員会】

26名
委員長→1名
副委員長→1名
区選出委員(15名)
専門委員(11名)

【役員会】 会長・副会長

常任評議委員会

委員長=住民自治協議会長
副委員長=住民自治協議会副会長(1名)
区長(15名)
各委員会委員長(5名 内区長等兼務2名)
住民代表(4名)

事務局(戸隠支所2F)

事務局長(1名) 事務局職員(1名)
地域福祉ワーカー(1名)
地域活性化推進員(1名)
地域たすけあい事業コーディネーター(1名)

監事・相談役又は顧問

評議委員会

区長(15名)
長野市赤十字奉仕団戸隠分団
戸隠地区民生児童委員協議会
戸隠小学校 PTA
長野市消防団第5方面隊
戸隠地区有害鳥獣対策協議会
戸隠地区遺族会
識見を有する者及び住民代表(18名以内)

各委員長(5名 内区長等兼務2名)
戸隠シニアクラブ連合会
長野交通安全協会戸隠支部
戸隠中学校 PTA
戸隠地区白バラ会
とがくしっこ応援団
長野市身体障害者福祉協会戸隠支部
戸隠地区自主防災組織連絡協議会

提案・支援・協働 * 対等な関係

長野市

令和6年度予算が決定、合併20周年記念事業を実施

令和6年度住民自治協議会の予算が総会において決定されました。収入支出それぞれの総額は15,806,000円となり、前年度に比べ347,000円の増額です。

旧長野市と旧戸隠村が合併し、今年度で20年を迎えることから**合併記念事業費**500,000円を役員会費に計上しました。なお、記念事業は全額、長野市の補助金を活用します。

総務委員会では防災や環境美化に係る費用を、**地域振興委員会**では戸隠地区の活性化や現状維持のための地域振興活動事業費を盛り込みました。**健康福祉委員会**は地域たすけあい事業や福祉大会開催に関する費用などを、**公民館委員会**では市民運動会や成人式、人権大会の開催費用などを計上しました。さらに**青少年育成委員会**では地区懇談会や青少年育成推進大会における講演会、児童生徒の交流などに関する費用を盛り込んでいます。

収入

(単位：円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	前年度比	主な内容
公的補助	11,072,500	10,668,000	404,500	市補助金
負担金	1,816,000	1,846,000	△30,000	各戸負担金
雑収入	415,559	325,589	89,970	共同募金配分金
事業収入	40,000	30,000	10,000	印刷機使用料
繰越金	2,461,941	2,589,411	△127,470	前年度繰越金
収入合計	15,806,000	15,459,000	347,000	

支出

(単位：円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	前年度比	主な内容
役員会費	555,000	50,000	505,000	合併20周年記念事業
総務委員会費	155,000	155,000	0	草刈りやろうよ！隊
地域振興委員会費	760,000	864,000	△104,000	地域振興活動事業
健康福祉委員会費	1,668,000	1,553,000	115,000	地域たすけあい事業
公民館委員会費	595,000	595,000	0	運動会、人権大会
青少年育成委員会費	190,000	190,000	0	地区懇談会、推進大会
事務局費	8,554,000	8,469,000	85,000	人件費、機器リース料
配分・委託料・補助金	2,122,000	2,113,000	9,000	各区配分金、団体補助金
繰出金	700,000	700,000	0	やまざと交付金事業へ
予備費	207,000	270,000	△63,000	
積立金	300,000	500,000	△200,000	住民自治協議会基金へ
支出合計	15,806,000	15,459,000	347,000	

合併二〇周年 記念事業

旧長野市と旧戸隠村が平成十七年一月一日に合併し、今年度で二十年となることから、住民自治協議会では九月八日に記念事業を開催する予定です。記念事業では、小・中学生のステージ発表、高校生による書道パフォーマンスや、そば打ち実演のほか、講演会や作品の展示などを予定しています。

運動会も記念事業に

今後は、常任評議委員会を中心に関係する皆さんと打ち合わせをするなど、準備を進めていきます。

台風災害、コロナ、雨天などで五年間実施されていない市民運動会について、今年は合併二〇周年記念事業の一環として十月十四日に開催する予定です。

計画では長野市の荻原健司市長が参加し、ラジオ体操の先導や種目に出場する方向で、市と調整しています。

中学生、資源回収で能登被災地へ寄付

戸隠中学校では、毎年アルミ缶や牛乳パック、新聞紙などの回収をし、その販売収益を紫峰祭や戸隠地区内での奉仕活動の費用にしています。

今年一月の能登半島地震で大きな被害があったことから、生徒会では特別活動として資源回収を実施し、その収益を被災地へ届けることにしました。生徒は二月〜三月に回収した資源を分別、搬出するなどの作業を行いました。

五月二十八日には、代表の生徒四名と山中校長



中学生が山口支所長に義援金を手渡しました



回収した資源を分別、搬出しました

先生はじめ関係する先生方が戸隠支所を訪れました。生徒会長の吉岡幸之助さんが「能登半島地震の被災地の復興に役立てればと、生徒会で資源回収をしました。支所から被災地へ届けてください」とあいさつし、山口支所長に義援金(二万四千三百四十円)を手渡しました。山口支所長は「皆さんの取り組みに敬意を表するとともに、善意に感謝します。このお金は、支所から被災地に届けさせていただきます」と述べ、義援金を受け取りました。

戸隠支所では、翌二十九日に日本赤十字社の災害義援金「戸隠中学校生徒会」として被災地に送りました。

戸隠支所発 地域力向上支援金

戸隠支所では、地域の活性化や課題解決に向けて活動している団体の活動を支援するための「支所発地域力向上支援金事業」を実施しています。支援金の総額は五十万円です。

今年二月の募集には、戸隠地区内の六団体から応募がありました。これを受け、住民自治協議会長や支所長などで構成する選考委員会で事業内容や実施による効果などを審査した結果、次の四団体の事業を採択することに決定しました。

事業概要	団体名
砂鉢山の登山道に案内板を設置する	尾倉沢古道の会
小楠川の両岸を整備し桜の苗木を植栽する	小楠川さくらの会
絵本読み聞かせの専門家による講習会を開催する	ほんトピア
生ごみ堆肥化の小屋に扉やネットを設置する	特定非営利活動法人 べとの会